

ファッション科 ファッションスタイリングコース

2024年度 年次別学生到達目標

ファッション科

ファッションスタイリングコース【2年制】

目指すべく学生像

川上～川下にかけて、ファッション業界全体を理解し、目指す職種にむけてのスキルと人間力を兼ね備えた人材。リテールを意識するが、広く業界全般についての知識を持つことで将来的に業界の中でキャリアUp・キャリアチェンジが可能な人材を育成する。また、専門分野に限らずサービス・販売業にて必要となるコミュニケーション力やビジネスの一般的な能力においても高いベースで身につけている必要がある。



1年次

前期目標

ファッション業界の全体像を把握する。職種とそれぞれの役割や商品がエンドユーザーに届くまでの一連の流れを理解。並びにファッション業界をより現実的に理解し、具体的な仕事内容や流れを知り将来に必要な技術・知識が何かを学ぶ。販売実務・ファッションビジネス・服飾造形等、各教科の基礎の会得。

後期目標

より具体的な基礎技術や知識を習得する。及び、各種検定の取得により基礎の習得状況を目に見える結果に落とし込み、学んできた業界の全体像の中から具体的に職種等を明確に。販売・スタイリング・ブライダル等各分野において積極的に学ぶ内容へ照準を合わせる。ファッションビジネス/販売能力検定3級の取得。



2年次

前期目標

一年次に学んだ知識の、より実務的な内容を会得する。売上に繋げる為の接客・販売技術に加え、店頭業務以外に付帯してくる人材管理及びクレームへの対応等、店舗管理実務についても知識を広げる。また、店舗実習の運営に合わせ、リテールにおけるサプライチェーン・マネジメントを考え理解する。

後期目標

店舗実習～制作展を通して、クリエイティブ分野においても知識・技術を身につける。販売実務においてはVMDを活用した売上獲得の考え方や、人材育成の重要性を学ぶと共に、それをベースに店舗実習や制作展の中で、実社会におけるチームワークの構築とその重要性を理解し、実行していく。